

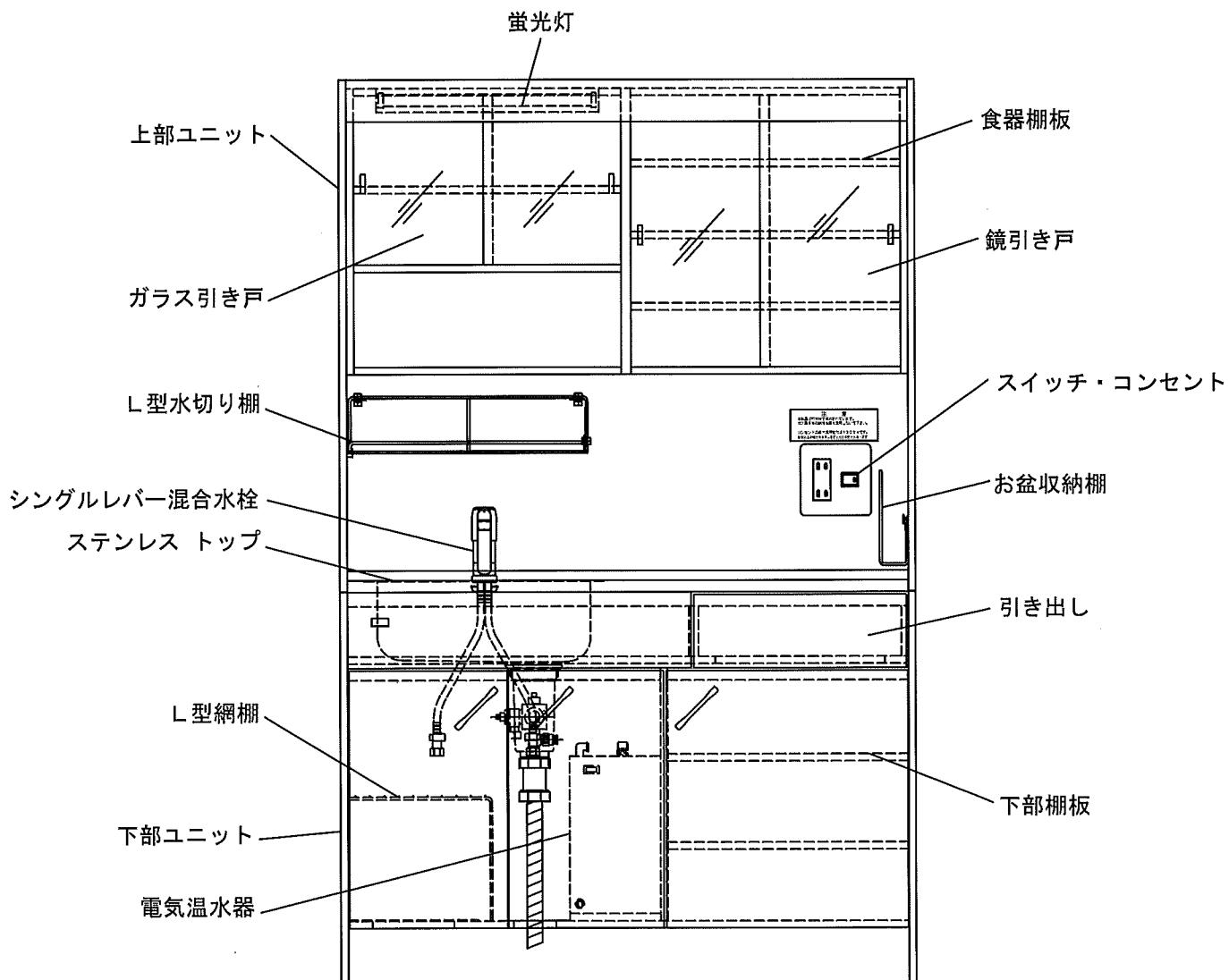


キッチンスペースの快適・機能空間を提案します。

取扱説明書

オフィスキッキン オアシス

- このたびは、オフィスキッキン オアシスをご購入いただき、誠に有り難うございます。
- ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書は大切に必ず保管し、必要なときにお読みください。



安全に関するご注意

(ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。)

- ・ここに示した注意事項は、お守りいただかないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。
- ・安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
- ・お読みになった後も、お使いになる方が、何時でも見られる場所に必ず保管してください。
- ・転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただく為に、この取扱説明書を新しく入居される方、又はお取次ぎされる方にお渡しください。

絵表示の意味について

※必ずお守りいただきたい内容を、次の絵表示で区分し、説明しています。



禁 止

この絵表示は、してはいけない『禁止』の内容を説明しています。



この絵表示は、必ず実行していただく『強制』の内容を説明しています。

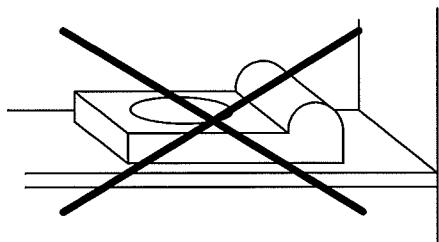
⚠ キッチン本体使用上の注意



禁 止

据置きのカセットコンロなどの調理機器は使用しないでください。

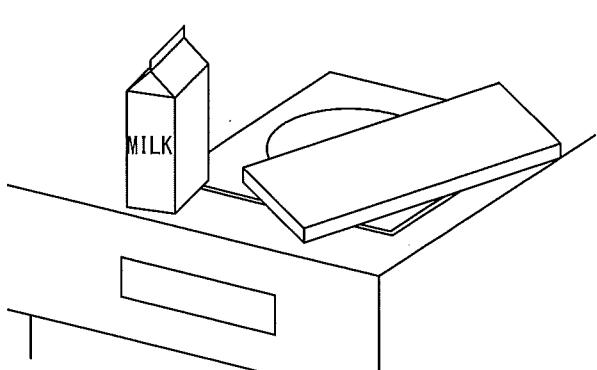
- ・火災の原因になります。



禁 止

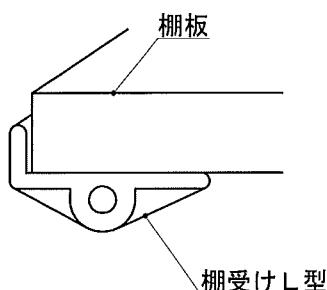
調理器の上や周囲には可燃物を絶対に置かないでください。

- ・火災の原因になります。



棚板は棚受けに確実にはまっていることを確認してください。

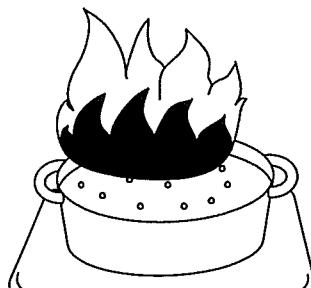
- ・棚板が落下してケガをするおそれがあります。



禁 止

I Hヒーターで油を使用しないでください。

- ・火災の原因になります。



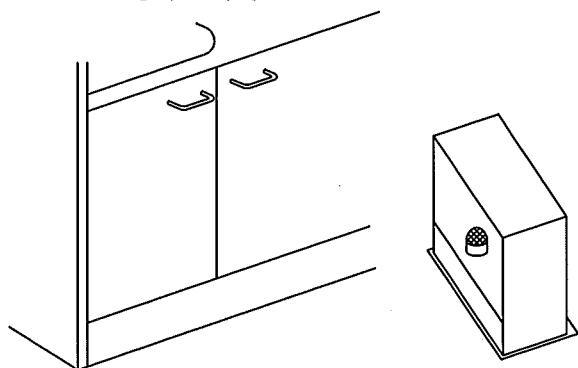
⚠ キッチン本体使用上の注意



禁 止

キッチン本体に高い熱を出すものを近づけないでください。

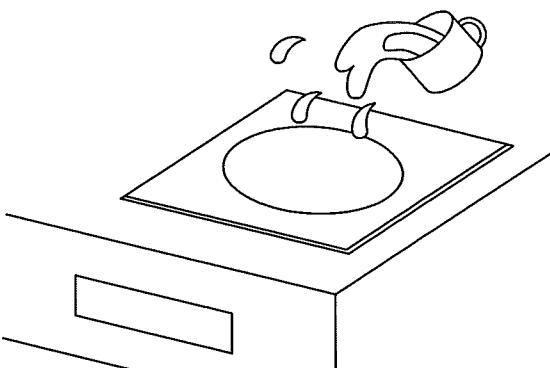
- ・ 本体は木製のため火災の原因になります。



禁 止

ヒーター・スイッチや機器類に水をかけないでください。又、濡れた手で電気製品のコードをコンセントに差込まないで下さい。

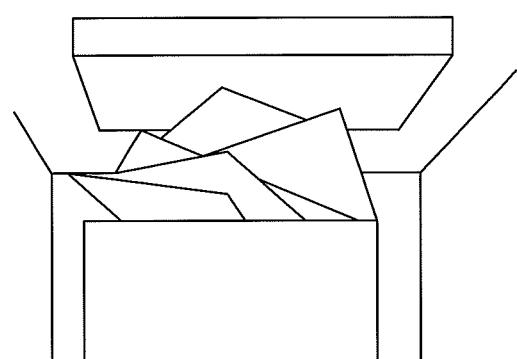
- ・ 感電・ショートや故障の原因になります。



禁 止

調理器下の収納スペースにビニール袋等の可燃物を調理器に触れるまで入れないでください。

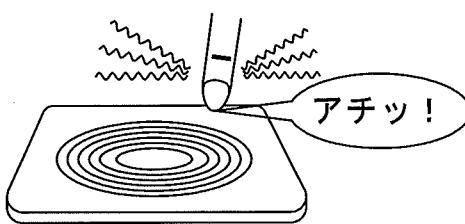
- ・ 火災や故障のおそれがあります。



接觸禁止

調理器の使用中や使用直後は調理器とその周辺に手を触れないでください。

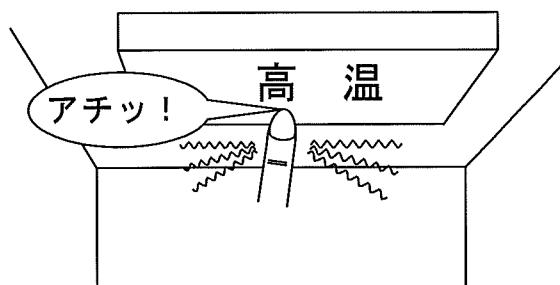
- ・ 熱くなっていますから、ヤケドをするおそれがあります。



接觸禁止

調理器の使用中や使用直後に収納スペースから調理器の裏カバーやその周辺に手を触れないでください。

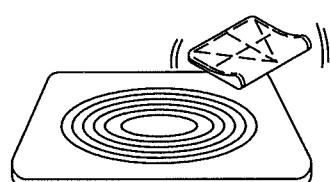
- ・ 熱くなっていますから、ヤケドをするおそれがあります。



禁 止

調理器を汚れたまま使用しないでください。

- ・ こぼれた調理物が燃える場合があります。

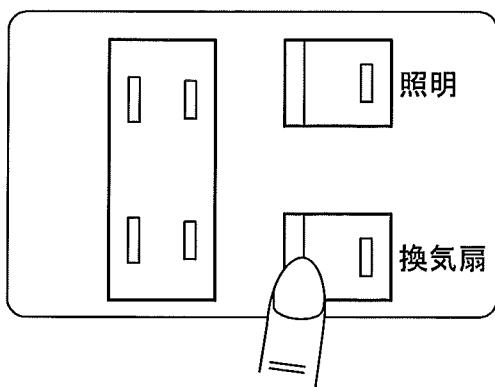


⚠ キッチン本体使用上の注意



機器類のお手入れや電球交換の際は、必ず電源を切ってから行ってください。

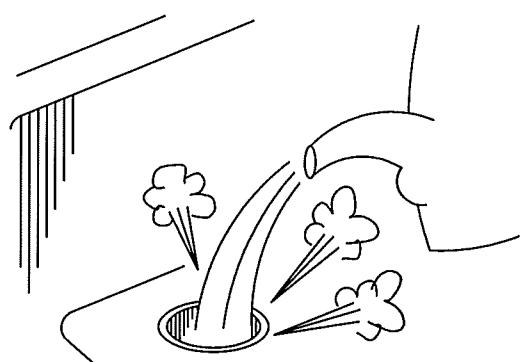
- ・ 感電やケガをするおそれがあります。



禁 止

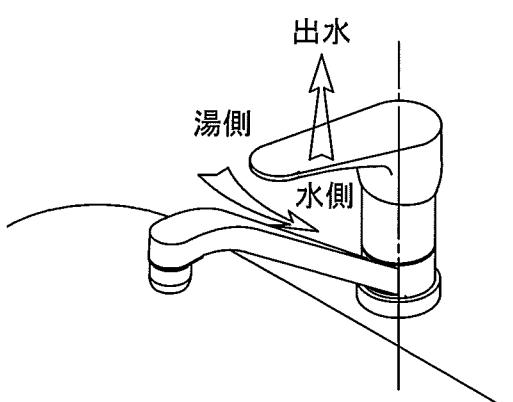
熱湯を直接排水口に流さないでください。

- ・ 排水装置が変形したり、排水パイプに穴があいて、水洩れの原因になります。



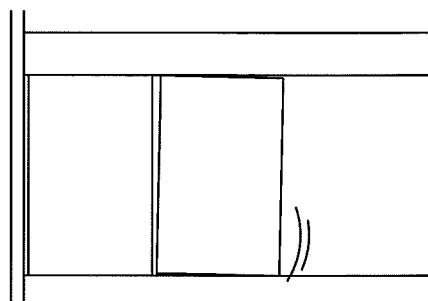
混合水栓を使用するときは、必ず水から先にして、徐々に温度を調節してください。

- ・ 水栓及び熱湯で、ヤケドをするおそれがあります。



扉が傾いたり、ガタついているときは丁番のネジをしめなおしてください。

- ・ 扉が落下し、ケガをするおそれがあります。



接触禁止

混合水栓の出湯時や止水直後は、金属部に触れないでください。

- ・ ヤケドをするおそれがあります。



禁 止

扉や取っ手にぶらさがったり、扉を大きく開けすぎないでください。

- ・ 扉や取っ手が外れて、ケガをするおそれがあります。

⚠ キッチン本体使用上の注意



禁 止

キッチンの用途以外には使用しないでください。

- ・ ケガや、故障の原因となるおそれがあります。



分解禁止

本体・機器類・配線などを絶対に分解や改造しないでください。

- ・ 思わぬ事故の原因となるおそれがあります。

⚠ 機器使用上の注意



キッチンに組込まれている電気製品・調理機器・その他の機器についてそれぞれの製品に添付されている取扱説明書及び本体の注意表示を必ずお読みください。

- ・ 使い方を誤ると、思わぬ事故や、故障の原因となるおそれがあります。

⚠ 台所用品の取扱注意



台所で使用される洗剤・殺虫剤・防腐剤・その他薬品類は、それぞれの容器等に表示されている、注意事項を必ずお読みください。

- ・ 使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、キッチン本体や機器類が傷み、水漏れや故障の原因となることがあります。



禁 止

塩素系の漂白剤やヌメリ取剤は使用しないでください。

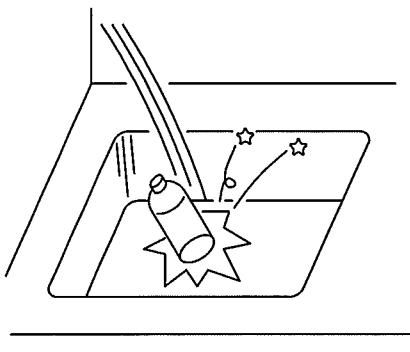
- ・ ステンレスのさびの原因になります。

商品を長くお使いになるために

※ 必ずお守り下さい。

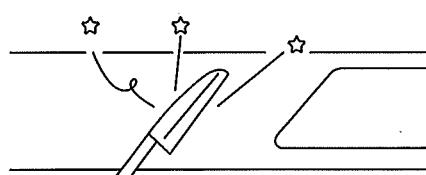
固いものを落とさないでください。

- ・ ステンレストップにキズをつける原因になることがあります。



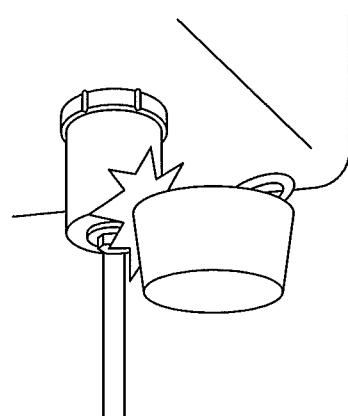
ステンレストップに対して刃物を直接使用しないでください。

- ・ 製品にキズがつく原因になることがあります。



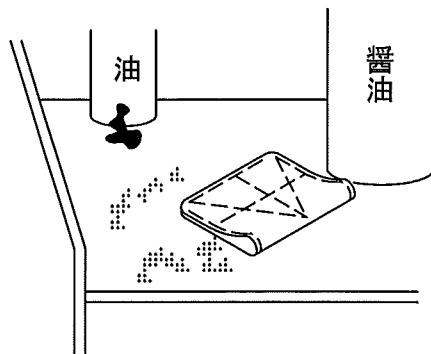
排水装置に物を当てないでください。

- ・ 水洩れが発生するおそれがあります。



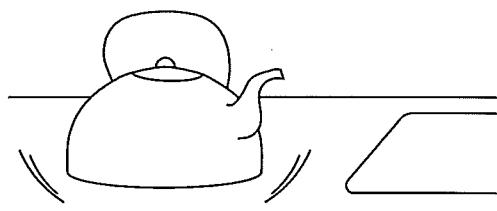
汚れたままにしないでください。

- ・ 腐食やカビ発生の原因になることがあります。



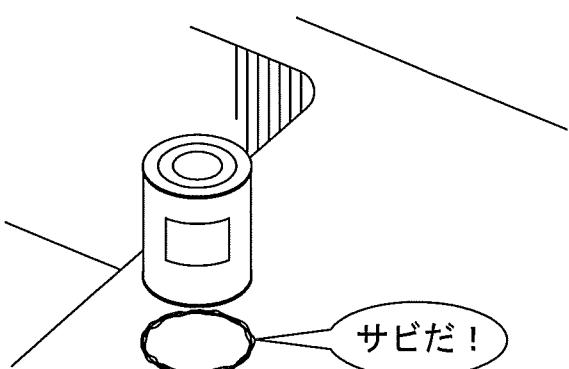
熱いやヤカン等をステンレストップやキャビネット内に直接置かないでください。

- ・ 変色・変形・割れ等の原因となるおそれがあります。



ステンレストップの上にスチール缶などを放置しないでください。

- ・ ステンレスにサビが発生するおそれがあります。

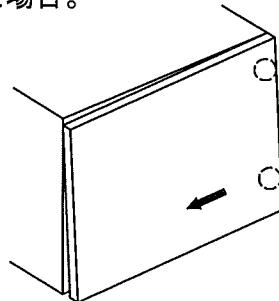


扉に段差ができた

扉に傾きができたり、スキマが不均一な場合 下図のように丁番を調節してください。

扉の傾き調整

図のように扉が左下に傾いてしまった場合。

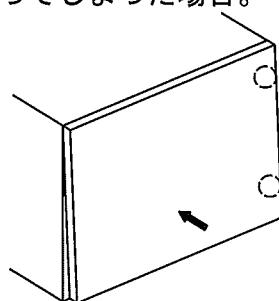


下側丁番の調整ネジ①を回して扉が矢印の方向に寄る様に調整してください。

調整後、必ず調整ネジ②を締付けて丁番を固定してください。

扉のうき（隙間調整）

図のように扉と本体の隙間が上下で異なってしまった場合。

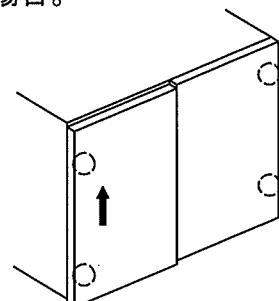


下側丁番の調整ネジ②をゆるめ下の丁番を奥にスライドさせて隙間を合わせてください。

調整後、必ず調整ネジ②を締付けて丁番を固定してください。

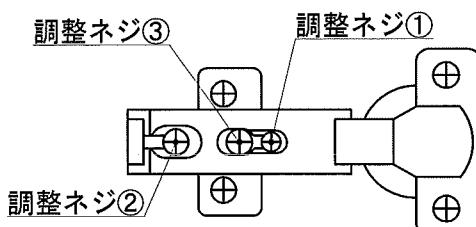
扉の段差調整

図のように左の扉が下がってしまった場合。



上下の丁番の調整ネジ③をゆるめ丁番を上にスライドさせて段差を合わせてください。

調整後、必ず調整ネジ③を締付けて丁番を固定してください。

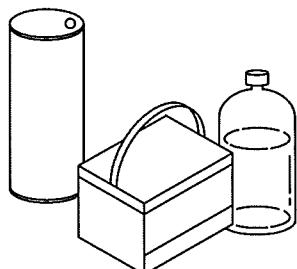


お手入れのしかた

使い終わった後のこまめなお手入れが、長持ちのポイントです。

汚れは薄めた台所用中性洗剤をつけた柔らかい布でふき取ってください。

- 変色やキズの原因になりますから、薬品やタワシを使わないでください。



みがき粉

酸性洗剤

シンナー

ベンジン

アセトン

カビトリ剤

漂白剤

タワシ

塩素系ぬめり取

塩素系洗剤

アルカリ性洗剤

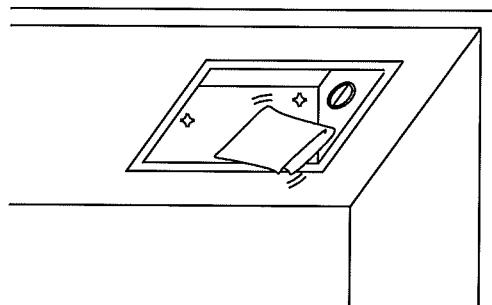
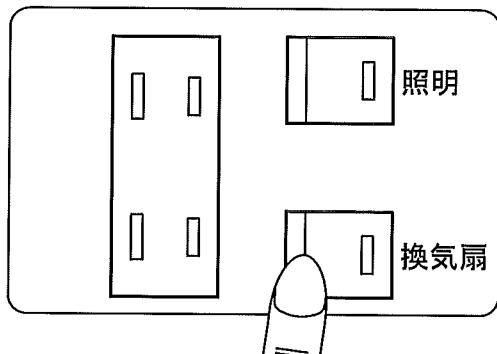
お手入れのしかた

使い終わった後のこまめなお手入れが、長持ちのポイントです。

換気扇のお手入れ

必ず換気扇用スイッチの『切』を確認してください。

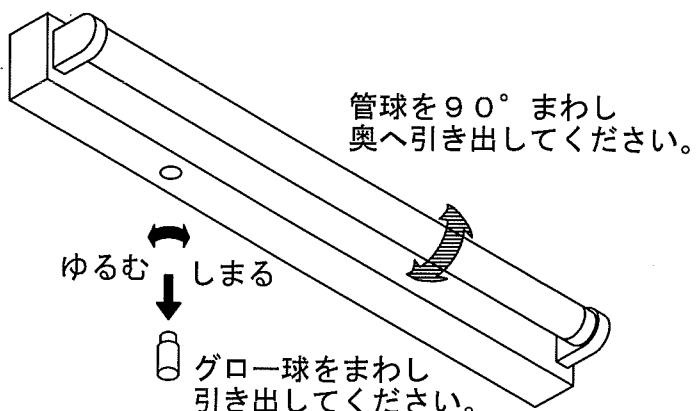
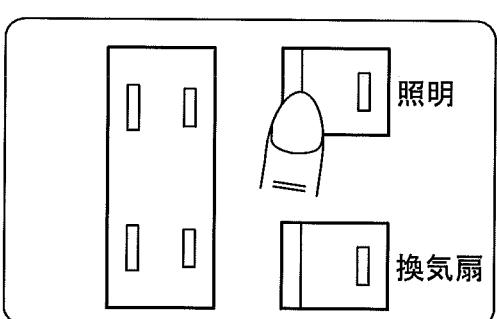
- ・ お手入れは厚手の手袋を使用し、乾いた布で汚れをふき取ってください。
- ・ 本体については換気扇メーカーの取扱説明書をご参照願います。



電球の取り替え

必ず照明用スイッチの『切』を確認してください。

- ・ 照明器具の球切れのときは『蛍光灯管球 15W』、又は『グロー球』をお近くの電気店でお買い求めください。



● 問い合わせ先

(有)ワンルーマー

〒453-0015

名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル7階

TEL 052-459-7161

FAX 052-459-7162

R0180901T